

子育て世代とのカフェ・ド・ギカイ【きのこのもり】

「テーマ1：子育てしやすい町とは」

【グループ1】

- ・小規模校は、一人ひとりへのきめ細やかな指導ができるが、集団活動や人間関係が固定化しやすい。
阿中の部活動はたくさんの種類から選べるが、北中は部活動の種類が限られ、生徒の希望に沿わないことも多い。
- ・高根沢町の児童館は支援が充実している。
- ・たんたん号は便利だが、何分に来てくれるか分からない。(10分～30分待つ)
タクシー配車アプリ「GO」のように、たんたん号が今どこを走っているかを、リアルタイムで地図上に表示できるシステムを導入してほしい。
- ・東部地区は公園が少なく、子どもたちの遊べる場所がない。現在は、町民広場も使用できない。

【グループ2】

- ・児童館に車で行けることが、ありがたい。
- ・一時保育を利用したい時、前日予約できることが、ありがたい。
- ・病院が少ない。耳鼻科が無い。眼科も混んでいる。
- ・公園に駐車場がない。
- ・学校での熱中症予防のため
 - ①冷蔵庫を設置し、児童生徒が持参したクールネック(ネックリング)などを預かって冷してほしい。
 - ②廊下に冷水機(ウォータークーラー)を設置し、子どもたちが水筒へ冷水をいつでも補充できるようにしてほしい。

【グループ3】

- ・小学校まで歩いて30分時間がかかり、登下校中に熱中症になってしまった児童がいる。
対策として、スクールバスを途中まででも出してほしい。
- ・自治会費を払っているのにもかかわらず、公民館は年数回しか利用していない。活動もしていない。
- ・子どもが気軽に行ける場所や行事の開催など、町としてもっと充実させ、アプローチしてほしい。
- ・公園に駐車場がほしい。
- ・小児科が少ないので、増やしてほしい。

「テーマ２：住み続けたい町とは」

【グループ１】

- ・学校規模適正化の説明会では、方向性が良く分からなかった。
- ・阿中へ通うのに天神坂は狭い。舗装が悪い道もある。対処してほしい。
- ・中央小学校区内の道路で、白線が無い箇所が見受けられ、通学路の看板も倒れているので、対処してほしい。
- ・体操着の購入費用が高いため、体操着のリサイクルがあるとよい。（「エコ・ハウスたかねざわ」では行っているが）
町内の小中学校の体操着の統一を検討してほしい。
- ・町民広場に、憩いの場として緑を増やしてほしい。

【グループ２】

- ・あまり不便を感じていない。
- ・車を使わず、買い物に行ける。
- ・災害や水害が少ない。
- ・実家から徒歩で行ける。
- ・子どもは、県外の大学に出したい。
- ・町内に、半日だけ働ける教員や保育士の求人があればよい。

【グループ３】

- ・宝積寺駅東口に気軽に立ち寄れる店がほしい。（ドラックストアなど）
- ・宝積寺や仁井田の商店街の活性化をしてほしい。（歩道も必要）
- ・小学校のプールを直してほしい。
- ・自分たちが子どもの頃は、もっと遊ぶ選択肢が豊富にあり、興味を持って遊ぶことができた。
しかし、今の子どもたちは、遊ぶ場所が少なく、遊び方が限られている（公園でのボール禁止などの）ため、親がサッカーなどを習わせないとボールに触れる機会がない。
子ども主体で、自由に遊べる町がよい。